

根上中だより



E-mail neagari-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

HP <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/neagari/>

発行者 根上中学校校長

木下 浩明

TEL 0761-55-0160

FAX 0761-55-0456

■夏休み・・・「やってみよう！」で「変身！」

この1学期、世の中はあいかわらずコロナ禍でした。しかし学校は、昨年度は違い、制約の中、各学年、工夫しながら色々な活動を実践できました。学校は学ぶ場です。知識や技能を身につけることも大切ですが、地域、社会そして仲間とともに学ぶことも大切なことです。経験は人を豊かにします。そして、学校での学びは、人生のベース・・・社会で活躍する未来の自分の基礎・基本です。

4月に皆さんに「やってみよう！」というテーマを与えました。どうですか？1学期を振り返ってみて、いろんなことに挑戦した自分がいますか？いたとしたら、“いいねー自分！”ほめてあげてください。成功も失敗も皆さん一人ひとりの力になっています。やらなければ、失敗ありませんが、成長もないということです。今日の午後から始まる夏休み、「やってみよう」は継続です。

さて、この夏休みが、普段と大きく違うのは、一人ひとりに与えられた自由な時間が長いということです。この時間をどう使うか？どう使ったか？で、成長に差が生まれます。この長い自由な時間を、目標をもって計画的に過ごし、夏休みで大きな成長を見せてくれた生徒をたくさん知っています。逆に、目標なくだらだらと過ごし、生活のリズムをくずしてしまい、夏休み明け2学期のスタートもうまくゆかず・・・というマイナス成長した生徒もいました。その意味では、「変身」するチャンスです。部活動で強い自分、上手な自分。計画的な学習で賢い自分、伸びる自分。読書して心豊かな自分。家庭の一員としてお手伝いし、働く自分、喜ばれる自分・・・いろんな新しい自分になることができます。夏の暑さに負けずなまけたい自分の心に厳しく、たくましく「変身」してみよう！

「たくましい変身」をめざして、“がんばろう根上中！”

(終業式の校長の話から)

■お知らせ①～家庭においても「新生活様式」の継続を！～

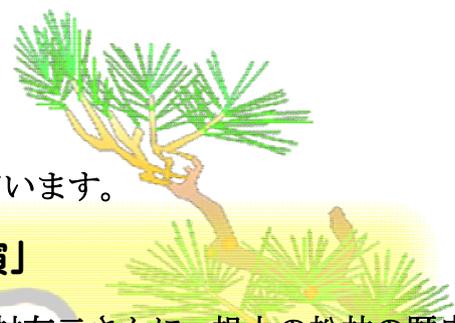
新型コロナウイルス感染予防のための「新生活様式」は、今後も長く続きます。いわゆる“with コロナ”です。3密を避け、不要不急の外出を避けた上で、外出前の検温、帰宅後のこまめな手洗い・うがい・顔洗い、マスクを着用しソーシャル・ディスタンスをとった行動・・・あたり前になるよう、大人も子どもも心がけたいものです。休み中も、油断大敵、各家庭で継続した取り組みをお願いいたします。

■各学年の実践から

コロナ禍ですが、各学年、活動を工夫しながら実践しています。

●<1年>6/7 松松レンジャーズ「北村さんの講演」

「根上の松林を守る」取り組みを長年推進している北村友二さんに、根上の松林の歴史や果たす役割、そして守ることの必要性等を学びました。今後、実際に松林の保全活動に参加する予定です。(根上中学校では、この活動を10年続けています。)



●<1年>6/28 新聞記者から学ぶ「中日新聞記者 平井さん」

記事の取材方法、まとめ方等を学びました。調べ学習の力をつけるために、ここ数年実施しています。



●<2年>6/11・18 職業人から学ぶ、大同工業角谷さん ジョブカフェ森田さん

例年、2年生の夏休みには「職場体験学習」を行っています。しかし、昨年に引き続き今年も中止となりました。しかし、職業について知ることは将来を考えるためにはとても大切なことだと考え、働くことの意義について学ぶ機会を設けました。

●<2年>6/28 地域を知る「根上五十三次」

例年は1年生の1学期に実施していたもので、昨年はコロナの関係で中止していた取り組みです。1年遅れですが、2年生が班ごとにコースを決め、自転車で、根上地区内をめぐり、名所、旧跡、施設等を調べ、班ごとに学習結果を壁新聞にまとめました。



●<3年>5/25 キャラバンメイト 福祉講演

社会問題である認知症について学び、そのサポートの役割の大切さについても学びました。将来、社会を支える人材になる中学生にも知ってほしいことの一つです。



■お知らせ②~8月9日(月)~8月16日(月)は学校を閉庁します~

上記期間中に、学校への緊急な要件がある場合は、下記の連絡先をお願いします。

・能美市教育委員会学校教育課(58-2271)

※つながらない時は、能美市役所(58-1111)

